

第18回 2023 岐阜ヤングクラブバレーボール男女選手権大会

申込みにあたって

令和5年8月吉日

岐阜県ヤングクラブバレーボール連盟
理事長 岡田武司
事務局長 浦田貴普

～はじめに～

今大会は、最大限の徹底、管理を参加スタッフ初め、参加者・応援帯同者にご協力頂き、又、ご了承願えたチームのみの参加としております。

開催するにあたり、実行委員会等の協議の上開催致しております。

まず、ご了承頂き、ご留意願います。

◇大会参加にあたり【重要なお願い】

☆岐阜県バレーボール協会、岐阜県ヤングクラブバレーボール連盟その他が開催不可と判断した場合は、開催直前でも中止いたします。

台風接近に伴う警報、避難場所になった場合など、天災によるもの
随時判断・・・大会前日まで、及び当日

◇参加条件

- ①公益財団日本バレーボール協会のヤングバレーボール連盟に有効にチーム登録されたチーム。
U-14(14歳以下)の選手によって構成されたチームで、責任のとれる成人を代表者とするクラブチーム。
ただし、年齢基準は、令和5年4月2日現在とする。
- ②部長・監督・コーチ・マネージャーの内2名以上は成人(20歳以上)の引率責任者で、コーチングスタッフの1名以上は**公益財団法人日本スポーツ協会公認の指導者資格(コーチ1・コーチ2、コーチ3・コーチ4)のいずれかを有すること。**
※帯同審判員を必ずつけること(ベンチスタッフでも可ですが、有資格者。日C以上)岐阜県は県Aでも可
チームで主副を担当する場合がありますので、必ず主副が出来るスタッフ2名がいること。
主審は有資格者が行う事。
※監督・コーチどちらかが日協資格者であることが望ましい。
※資格を証明する登録証を常時首からぶら下げ、試合中は携帯すること。
- ③大会開催の趣旨に基づいて編成されたチームとは、次の a、b、c に該当するチームであること。
 - a. 学校を超えて継続的に活動しているクラブチーム。
 - b. 地域のスポーツクラブで継続的に活動している地域スポーツクラブチーム。
 - c. ジュニアの一貫指導として、広域的に優秀選手を募り、継続的に活動しているバレー教室型クラブチーム。
- ④チームで責任を持って試合運営・補助役員が出来ること。(ホイッスル、ラインフラッグは各自)
主審・副審・線審・記録・点示、主審・副審はスタッフ(有資格者が望ましい)
- ⑤参加資格については、保護者の方の参加承諾を許可した選手であること。
- ⑥参加されるチームのユニフォームは、統一しているものとする。(必ず番号違いのもの)ビブス不可。
- ⑦帯同審判は、公式審判員もしくはチームスタッフの成人が行う事。
(主審・副審・補助役員は必ずチームで行うこと)
- ⑧大会運営に協力できること。

- ⑨施設内にて、選手・ベンチスタッフ・応援の方々は、できるだけチーム名の入ったものを、着用してください。
- ⑩各試合会場の駐車場に関しては、体育館職員、実行委員会の指示に従うこと。
- ⑪ゴミは必ず、各チームが責任を持って持ち帰ること。

※県外チームにおいては、上記要件を満たしていなくても、主催者側の判断で、参加させることができるが、上記⑦の項目はできるようにすること。

※県内チームで、今後ヤングに参入する意向があるチームも主催者側の判断で参加させることができる。

※全国大会に出場するチームは、全国大会に登録されていない選手で大会に登録してください。

その際、3年生でチーム構成してください。

※例年、参加チームが増加しておりますので、3年生主体のチームのみの参加にさせていただきます。

(3年生主体のAチーム、2年生主体のBチーム・・・という登録は参加をお断りします。)

**必ず読んで頂き、申し込みをして頂きますように
お願い致します。**